

防災行政無線などを用いた情報伝達訓練を実施します

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達訓練を行います。

この訓練は、全国瞬時警報システム（* Jアラート）を用いた訓練で、幸田町以外の地域でも様々な手段を用いて情報伝達訓練が行われます。

と き 11月29日(火) 午前11時ごろ

内 容

情報伝達手段	放送内容
①防災行政無線	町内に設置してある防災行政無線から一斉に次のように放送されます。 【放送内容】 上りチャイム音、「これは試験放送です」×3、下りチャイム音
②タウンメール	こうたタウンメールで、次のメール文が送信されます。 【メール文】「これは試験放送です」

* Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

問合せ 防災安全課 安全対策グループ（内線371）

防災リーダー養成研修を開催しました

7月16日（土）、8月27日（土）の2日間にわたり、各区より選出された約70人を対象に防災リーダー養成研修を開催しました。研修1日目は、MCA無線機の取扱説明および名古屋大学減災連携研究センター平山修久准教授を講師に招き、災害時における水に関する問題やその対応についての講話を行いました。2日目は、ロープ結索訓練および日本ミクニヤ株式会社の上園智美氏を講師に招き、避難所運営ゲーム（HUG）を行い、避難所運営について考えました。今回受講したことを参考に、発災時の避難所運営に役立てていきます。

第1回防災リーダー養成研修会



▲MCA無線機取扱説明を受けている様子



▲防災講話の様子

第2回防災リーダー養成研修会



▲ロープ結索訓練を受けている様子



▲HUGで避難所の受付をしている様子

問合せ 防災安全課 安全対策グループ（内線372）

保育園嘱託・非常勤保育士・児童クラブ支援員を募集します

職種	嘱託・非常勤保育士	児童クラブ支援員
募集人員	若干人	若干人
勤務内容	保育士業務	児童指導業務
勤務場所	町内保育園	小学校敷地内クラブ活動室他
勤務時間	週15時間以上39時間以内	週20時間未満 日・祝祭日は休日
資格など	保育士資格を有し健康な人	児童と接することが好きな健康な人（保育士又は教諭資格を有していることが望ましい。）
年齢	20～62歳	
給与	幸田町嘱託員・非常勤職員の報酬・賃金基準による	
採用期日	平成29年4月以降	
提出書類	①履歴書（市販のもので可） ②写真（最近3か月以内に撮影したものを履歴書にのり付け） ③保育士免許又は教諭資格証明書の写し（児童クラブ支援員はなくても可） ④健康診断書の写し（なくても可）	
申込期間	11月1日（火）から12月16日（金）まで。役場執務時間中に限る。（午前8時30分～午後5時15分）	
採用方法など	採用は、書類審査及び面接により、決定します。面接日程などについては、後日通知します。 *採用時期については、欠員状況などにより異なる場合もあります。	
申込み・問合せ	こども課保育所グループ・児童育成グループ（内線132・133）	

平成29年度 幸田町児童クラブ入会に関するご案内

- 内容** 仕事などで昼間に保護者のいない小学生に遊びや生活習慣の指導を行います。
- 対象** 仕事などで昼間に保護者のいない家庭の平成29年度新入学1年生から、新たに深溝小学校を含めおおむね6年生までの児童（ただし、坂崎小学校については3年生まで）
- 指導場所** 各小学校体育館2階会議室など（下記一覧のとおり）
- 指導日時** ①月曜日から金曜日…下校後から午後6時まで
②土曜日（中央小学校にて実施）、長期休業日および学校行事などによる特定休業日…午前7時45分～午後6時
*日曜日、祝日・年末年始はお休み
- そのほか** 定員以上の申込みがあった場合には、低学年順もしくは家庭での養育の困難性の高い順に入会決定させていただきますのでご承知おきください。
- 申込み** 11月1日（火）から各児童クラブで配布する申込用紙に必要事項を記入して、11月30日（水）午後5時15分までに幸田町役場こども課児童育成グループ（3番窓口）に提出してください。
- 問合せ** こども課 児童育成グループ（内線133）

児童クラブ一覧

クラブ名	指導場所	電話	定員
坂崎1-1児童クラブ	坂崎小学校体育館2階会議室	62-2924	20
◇ 1-2児童クラブ	坂崎公民館2階講座室	090-2570-1848	30
幸田第1児童クラブ	幸田小学校体育館2階会議室	62-0715	30
◇ 第2児童クラブ	◇ 北校舎1階会議室	62-2721	40
◇ 第3児童クラブ	◇ 増築棟1階児童クラブ専用室（移設予定）	62-0203	40
中央第1児童クラブ	中央小学校体育館地階	62-8126	50
◇ 第2児童クラブ	児童クラブ専用室	63-3885	40
荻谷第1児童クラブ	荻谷小学校体育館2階会議室	62-4222	20
◇ 第2児童クラブ	◇ 特別教室棟1階多目的室	62-1055	40
深溝第1児童クラブ	深溝小学校体育館2階会議室	62-4223	20
〃 第2児童クラブ（新設）	〃 南舎1階生活科室（予定）	今後設置予定	40
豊坂第1児童クラブ	豊坂小学校体育館2階会議室	62-2923	20
豊坂第2児童クラブ	◇ 新館1階図工室	62-0750	30





幸田町子ども会議

参加者

幸田高校…大西 貴之、後藤 逸斗、宮崎 莉子、渡邊 友貴
 北部中学校…井坂 英斗、伊藤 颯太、浦山 妃菜、後藤 小葉子
 幸田中学校…澤村 直樹、福島 璃久斗、永井 葉月、星野 日和
 南部中学校…新井 諒也、佐藤 悠斗、平井 菜結、三浦 美和

(敬称略)



会議の様子

平成28年6月から選挙権年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられ、子どもたちにとっても選挙は他人事ではなくなってきています。今年の子ども会議では、選挙の目的や意義等を考え、選挙の模擬体験を通じて、選挙の意義や社会参加について学びました。

選挙について理解を深める前に、まずは選挙について知ることから始め、選挙の目的や選挙制度の歴史について学びました。

その後、グループワークで選挙権年齢が引き下げられた今、私たちのやるべきことは何かなどを話し合いました。生徒会や校則といった身近な話題から国の制度まで、様々なレベルでの話し合いとなりました。



グループワーク終了後、より選挙を身近に感じるための模擬選挙を体験しました。3人の立候補者による理想のまちづくりに関する演説を聞いて、自分の思いを投票しました。模擬選挙は本物の投票箱を使って行われ、緊張感のある中で投票が進みました。

模擬選挙終了後はグループで振り返りをし、1票の重さや他人との価値観の違いがあることなどを学びました。

感想(抜粋)

- ・選挙と聞くと難しいイメージがありましたが、会議を通じて選挙を身近に感じることができました。
- ・自分の1票で結果が変わることがあるかもしれないという気持ちで選挙に臨みたいです。
- ・投票に行くことで、間接的に幸田町のまちづくりに貢献できるのだと思いました。

問合せ 子ども課 児童育成グループ (内線133)

子どもと大人の合同ワークショップ・子ども会議を開催しました

平成23年4月に施行された「幸田町子どもの権利に関する条例」に基づき、8月9日に「子どもと大人の合同ワークショップ」を、8月18日、19日には「幸田町子ども会議」を昨年に引き続き開催しました。

子どもと大人の合同ワークショップ

参加者

坂崎小学校…つるた鶴田かなと奏音、はやし林さや紗也華

中央小学校…しおで塩出こうへい航平、おおた太田ことね琴音

深溝小学校…ないとう内藤しょうた翔太、いとう伊藤れな

子ども施策推進委員…5人

幸田小学校…みやした宮下きょうすけ恭輔、いしかわ石川えり絵瑠

荻谷小学校…みやた宮田とわ隼羽、しげやま重山こみ心美

豊坂小学校…たけうち竹内はるき春稀、やまもと山本あいみ彩未

子どもの権利擁護委員…1人

小学校教諭…6人

(敬称略)

会議の様子

子どもの権利に関する条例を深く浸透させるために、この条例に定められた7つの柱となる権利を話題の中心にして、子どもと大人で話し合いました。

子どもと大人で話し合いをする前に、子どもも大人も、まずは子どもの権利条例について知ることから始まりました。子どもは7つの権利の内、特に気になる1つについて理解を深めたり、大人は子どもの権利を守っていくための理想の幸田町像などについて考えました。

その後、子どもと大人が一緒になり、子どもの権利のことや、子どもが普段思っていること、疑問などについて話し合いました。和やかな中対話が進み、お互いの立場で気づきが生まれたりしました。

子どもにとって大切な7つの権利

1. 安心して生きる権利
2. 自分らしく生きる権利
3. 学び育つ権利
4. 遊び育つ権利
5. とともに育つ権利
6. 自分を守り、守られる権利
7. 参加する権利

感想(抜粋)



子ども

- ・大人の子供を思う気持ちを知ることができて、うれしかったです。そういった思いが子どもの権利条例に反映されているのだと感じました。
- ・当たり前と思っていたことが、実は守られている権利なのだと思います。
- ・子どもの権利条例は、私たちが楽しく安心して生活するために必要と感じました。

大人

- ・子どもに権利を教えていくことは、未来につながる一歩なのだと思います。
- ・子どもたちが求めている本質が何かを考える必要があると感じました。
- ・大人たちが子どもたちを大切に育て、それが次世代の子どもたちにもつながっていくと良いと感じました。



小学校体育大会の結果

平成28年度 幸田町小学校体育大会成績一覧

種目	順位	男子			女子		
		氏名	校名	記録	氏名	校名	記録
100m走	第1位	三浦 和真	荻谷	13秒91	☆ 藤江 美空	坂崎	13秒91
	第2位	松本 夏拓	中央	14秒33	石川 絵瑠	幸田	15秒57
	第3位	荒木 海翔	荻谷	14秒40	川瀬 陽南子	中央	15秒67
1000m走	第1位	☆ 熊谷 碧人	坂崎	3分12秒26	☆ 山川 紗季	中央	3分25秒17
	第2位	磯村 颯太	荻谷	3分16秒73	内藤 楓	豊坂	3分31秒88
	第3位	星野 翔哉	荻谷	3分21秒94	中崎 麻琳	荻谷	3分32秒79
走り高跳び	第1位	鈴木 悠大	幸田	1m30cm	小山 純怜	坂崎	1m30cm
	第2位	田崎 秀隼	中央	1m25cm	國弘 華鈴	荻谷	1m20cm
	第3位	スルエタ ジャンフレッド	中央	1m25cm	西村 奏	幸田	1m20cm
走り幅跳び	第1位	村上 響	坂崎	4m16cm	林 紗也華	坂崎	3m76cm
	第2位	浅井 駿吾	中央	3m94cm	浅井 友愛	坂崎	3m71cm
	第3位	板津 桜輔	幸田	3m89cm	森 幸音	深溝	3m70cm
ボール投げ	第1位	川上 拓真	幸田	57m32cm	稲吉 蒼	荻谷	45m29cm
	第2位	林 愛翔	坂崎	53m35cm	瀬戸 梢恵	中央	40m44cm
	第3位	長谷 丈太郎	荻谷	52m70cm	草深 幸	坂崎	40m29cm
4×100mR	第1位	荒木 海翔・星野 翔哉 石川 瑞樹・三浦 和真	荻谷	58秒52	竹内 さほ・岡野 芽生 加藤 千隼・藤江 美空	坂崎	1分00秒44
	第2位	加藤 智也・川上 拓真 羽根 剛毅・谷川 栄治	幸田	59秒06	稲吉 蒼・伊豫田 真奈 中崎 麻琳・矢嶋 杏	荻谷	1分02秒08
	第3位	松本 夏拓・伊藤 龍之介 小玉 新太・加藤 夢麻	中央	59秒34	矢吹 晴奈・小島 優奈 高須 朱華・山川 紗季	中央	1分03秒20

前回までの大会記録

種目	男子		女子	
100m走	内田 一作	荻谷小 12秒80 (昭和63年)	伊藤 美紀	中央小 14秒30 (昭和60年)
1000m走	山田 滉介	荻谷小 3分12秒49 (平成20年)	澤田 桃香	荻谷小 3分27秒01 (平成24年)
走り高跳び	柴田 亮輔	中央小 1m50cm (平成11年)	岩近 陽香	荻谷小 1m34cm (平成26年)
走り幅跳び	伊奈 和彦	幸田小 4m88cm (昭和62年)	羽根 純子	幸田小 4m32cm (平成15年)
ボール投げ	白草 大剛	幸田小 72m86cm (平成25年)	寺田 美紅	荻谷小 55m40cm (平成20年)
4×100mR	市川雅也、内田一作、内田栄、太田英紀 荻谷小 55秒10 (昭和63年)		松元真理、羽根純子、川口憂衣、大村三恵 幸田小 59秒59 (平成15年)	



問合せ 学校教育課学校教育グループ (内線424)

愛知万博メモリアル

第11回 愛知県市町村対抗駅伝競走大会 幸田町代表選手が決定!

12月3日(土)に愛・地球博記念公園(モリコロパーク)で開催される「愛知万博メモリアル第11回愛知県市町村対抗駅伝競走大会(愛知駅伝)」に出場する幸田町代表選手が以下のとおり決定しました。

9区間 28.7km

区間	正補欠	氏名	所属(勤務先・学校) ※学生の方は学年
第1区 中学生女子 2.8km	正	おおたけ れいな 大竹 侖奈	幸田中学校 2年
	補欠	たかはし ゆう 高橋 佑	南部中学校 1年
第2区 ジュニア男子 4.7km	正	なかしま そうた 中島 聡太	幸田高校 1年
	補欠	せん たくや 千賀 拓弥	幸田高校 1年
第3区 40歳以上 3.9km	正	ひらた まこと 平田 誠	スズキ(株)豊川工場
	補欠	いよだ やすたか 伊豫田 泰孝	カリツー(株)
第4区 小学生女子 1.1km	正	やまがわ さき 山川 紗季	中央小学校 6年
	補欠	ないとう かえで 内藤 楓	豊坂小学校 6年
第5区 中学生男子 3.2km	正	いなば あきひろ 稲葉 晃弘	幸田中学校 2年
	補欠	ゆのさわ たいよう 湯野澤 太陽	幸田中学校 3年

区間	正補欠	氏名	所属(勤務先・学校) ※学生の方は学年
第6区 小学生男子 1.1km	正	くまがい あおと 熊谷 碧人	坂崎小学校 6年
	補欠	いせむら ぞうた 磯村 颯太	荻谷小学校 6年
第7区 一般女子 3.2km	正	おくむら まゆ 奥村 麻友	(株)デンソー
	補欠	なかしま ゆりあ 中嶋 友里彩	至学館大学 3年
第8区 ジュニア女子 3.9km	正	もちつき まほ 望月 茉湖	幸田高校 2年
	補欠	くにひろ ももか 國弘 桃香	幸田高校 2年
第9区 一般男子 4.8km	正	ひらいわ あつや 平岩 篤弥	JAあいち三河
	補欠	みやち まさのぶ 宮地 政伸	トヨタ自動車(株)

問合せ 生涯学習課 スポーツグループ(内線191)

西三河地域子ども会球技大会

9月3日に第35回西三河地域子ども会球技大会(ドッジボール)がスカイホール豊田で開催され、9市1町25チーム、約370人の小学生が参加しました。幸田町からは男子の部に芦谷子ども会、深溝学区子ども会、女子の部に市場ジャイアント子ども会が出演し、見事に市場ジャイアント子ども会が優勝、深溝学区子ども会が3位に輝きました。

問合せ こども課 児童育成グループ(内線133)



▲優勝した市場ジャイアント子ども会



▲3位の深溝学区子ども会

西尾市子ども会ソフトボール親善大会

8月21日に西尾市坂田球場で第6回西尾市子ども会ソフトボール親善大会が開催されました。幸田町からは夏の幸田町子ども会ソフトボール大会で3位までに入賞した大草子ども会、豊坂南部子ども会、芦谷・幸田子ども会の3チームが参加し、西尾市から8チームの合計11チームが参加しました。結果は優勝 大草子ども会、3位 芦谷・幸田子ども会でした。

問合せ こども課 児童育成グループ(内線133)



▲優勝した大草子ども会



▲3位の芦谷・幸田子ども会